

グループ虎

+

10・Quatre

プロデュース

婢伝五稜郭

佐々木譲『婢伝五稜郭』

朝日新聞出版より 2011年1月7日発売予定

絵・宇野亜喜良

劇作：秋山豊 構成・演出：高橋征男

2010.10.13(水)～17(日) 六本木俳優座劇場

婢伝五稜郭

2010.10.13 (水)～17(日) 六本木俳優座劇場



望月 章男



寿大 聡



内堀 克利



樋口 泰子



山口 美砂



中野 若葉



池田 玲子



古川 がん



杉山 えいじ



及川 なおき



若林 美保



関川 慎二



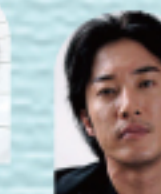
林 真之介



里村 孝雄



森大 樹



石田 尚美



吉舎 聖史



成田 伸江



サイトウカオリ

芦川 淳
石田 洋介
今井 豊
太田 友和
桑原 孝浩
田村 将志
辻 崇雅
長島 竜也
増山 翔太
吉橋 央朗

若杉 涼子
岩永 ゆい
久保 木彩
桑島 明美里
田口 愛
友野 珠江
備本 よしか
藤田 瑞希
拓 希

パーカッション
石塚 俊明

■公演スケジュール

	10/13	14	15	16	17
	水	木	金	土	日
14:00	—	★	—	★	★
18:30	★	★	★	★	—

「はるか北の地平線から」 佐々木謙

戊辰戦争、とくに箱館戦争について、いくつかの作品を書いてきた。官製の歴史観では不当に歪められて語られる戦争だけれど、敗者の側、つまり榎本軍側の視点で見ると、これは実に魅力的な、心打つエピソードに満ちた歴史の一面だったとわかるからである。その大義、その理想が壮大・雄渾であるばかりではない。そこに参画した人間たちひとりひとりの夢と振る舞いもまた、いくら語っても語りきれないほどに熱くすがすがしく豊かな物語ばかりである。この「婢伝五稜郭」は、その箱館戦争の後日談である。すでにわたしは後日談を二作書いており、この作品を含めて自分で勝手に「五稜郭三部作」と呼ぶことにした。後日談は三作とも、敗者がその戦いの後をどう生きたか、勝者ははたして真に勝者であり、正義であり、歴史的な必然であったか、それを問う物語だ。ほかの二部とちがいで、本作の主人公は女性である。敗者の視点に、さらに女性の視点をプラスしてあの戦争を読み直すとき、歴史はまたべつの顔をわたしたちに見せてくれたのだ。

■STAFF

作: 佐々木謙
劇作: 秋山豊
構成・演出: 高橋征男
殺陣: 内堀克利
ガンコーディネーター: cobra
美術: 小池れい
音響: 小原木克郎
照明: 光田卓郎
振り付: 坂口江都子
音楽: 中村夏子
映像: かわなかのふひろ
衣装: 木村江梨子
ヘアメイク: 益実
写真: 中の一彦
デザイン: 坂本美那子
デザイン協力: 多田和博

大道具: アートセンター

舞台監督: 島洋三郎
コーディネーター: 豊田紀雄
高見沢公子
制作協力: 現代制作会
協力: 朝日新聞出版
麻オフィス・トゥー・ワン
麻カートプロモーション
麻仕事
スターダス・21
麻ダブル・アップ・エンターテインメント
トータスプロモーション
プロダクション・タンク
麻ラヴアンス
ワイ・ケイ事務所
ワンダープロ
林りんこ

■チケット予約・問い合わせ

現代制作会
Tel:03-3482-3383
Fax:03-3482-3387
e-mail:m08050499789@ezweb.ne.jp
「グループ虎 オンラインチケットサービス」
<http://10quat.com/>
・予約後すぐに、お近くのセブン・イレブンで
チケットを受け取れます。・代金はチケット受け取り
の際にセブン・イレブンでお支払いいただけます。
チケット料金: 前売り 5000円
当日 5500円 (全席指定)

■俳優座劇場

東京都港区六本木4-9-2 Tel:03-3470-2880



Confetti

<http://confetti-web.com> ☎ 0120-240-540 (平日10-18時)
購入でカンパシティーポイントがもらえる! 「100ワケ」が書かれた!

明治11年ロシア、アムール河流域に、

極東少数民族の馬賊団が「共和国」と書かれた旗を振り現れる。

その先頭の隊列には、一人、東洋人の女がいたという。